

軍都広島の観点から 原爆以前の広島を温める

軍都広島の形成

——遠くて近い原爆以前の広島——

竹本 知行 [編]



あらゆる時代に人々の瑞々しい生活がそこにはあった。これからの広島を語ろうとすれば「今」（現代）とともに「遠くて近い過去」（近代）に対する深い理解が不可欠である。人間の営みを含んだ現実の歴史を謙虚に追うとき、はじめて「未来」を見つめる視座も得られるのではないだろうか。本書では、鉄道・水道・似島検疫所・陸軍糧秣支廠・陸軍被服支廠の建設というトピックスを立て、広島都市形成史を「軍都広島」の観点から実証的に検証する。五人の現役女子大生による真摯な研究の成果。



目次

はしがき	竹本 知行
第一章 鉄道からみた軍都広島	田邊 響
第二章 軍都広島の近代水道	下道真結
第三章 軍都広島における防疫の展開	長安菜摘実
第四章 兵站基地としての軍都広島	田村愛美
——宇品陸軍糧秣支廠の創業と展開——	
第五章 軍都広島の産業革命	隅原千尋
——広島陸軍被服支廠の創業と近代的労働者の誕生——	
あとがき	竹本 知行

定価1,980円^(10%税込) [本体1,800円]

令和7年2月発行

四六判・並製・カバー装、192頁

ISBN978-4-7646-0356-1

[ご注文・お問い合わせ]

錦正社

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町544-6
電話 03(5261)2891 FAX03(5261)2892

新刊情報・書籍の詳細はホームページを御覧下さい。
<https://kinseisha.jp/>



軍都広島の形成——遠くて近い原爆以前の広島—— 竹本 知行 [編]

定価: 本体 1,800 円 (税別) ISBN978-4-7646-0356-1

注文数

冊

お名前

〒
ご住所

お電話

書店様番線

注文書